

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月19日

計画の名称	備前市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	備前市												
計画の目標	下水道整備を行うことにより、良好な水環境を創造し、安全で快適な生活を実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,577	A	1,577	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H29末)	(H31末)
1	下水道処理人口普及率を75%（H28）から79%（H31）へ増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	75%	77%	79%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	備前市	直接	—	管渠（ 污水）	新設	備前処理区	污水管 Φ150～250 L=16.0 km	備前市	■	■	■	■		1,355	—	
	A07-002	下水道	一般	備前市	直接	—	管渠（ 污水）	新設	備前処理区	調査・設計等	備前市	■	■	■	■		72	—	
	A07-003	下水道	一般	備前市	直接	—	管渠（ 污水）	新設	三石処理区	污水管 Φ150 L=2.0km	備前市	■	■	■	■		150	—	
												小計					1,577		
												合計					1,577		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

備前市

事後評価の実施時期

令和3年3月

公表の方法

備前市のホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道面整備の結果、当計画の4年間で下水道への接続戸数が175戸増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

次期計画で下水道面整備を概成させる。

